

国民体育大会出場選手選考基準

島根県自転車競技連盟

国民体育大会の出場選手は下記基準により選考する(上位項目を優先する)。

1. 選考委員会は島根県自転車競技連盟理事会とする。
2. 選考レースは下記とする。
 1. 国民体育大会島根県予選大会
 2. 中国地域高等学校対抗自転車競技大会 兼 中国地域自転車道路競走大会
3. 選手選考はロード競技及びトラック競技(下記種目)の優勝者を優先する。
ロード競技種目: 個人ロードレース
トラック競技種目: 1kmタイムトライアル・スプリント
ケイリン・スクラッチ・ポイントレース
女子500mタイムトライアル・女子スプリント
4. 各種目について、1位5点、2位3点、3位、1点とし、
合計点の多い選手を優先する。同点の場合はレース内容を考慮する。
中国地域ロードの結果は8位以内から順位を与える。
5. 本戦でのトラック競技種目については、成年と少年の人数割合を変える必要があり、
1kmタイムトライアルの結果の上位を優先することを原則とする。
平成20年(2008年)からは4人と5人の配分。
6. 出場種目は[3]および[4]を考慮し選考委員会にて最終決定する。
なお、国体強化指定選手(島根県体育協会指定)がやむを得ない事情により、選考レースに参加出来ない場合は、選考委員会において実績、当該年度の成績等を考慮して協議を行う。
7. 団体種目の出場選手は少年・成年の選考選手の中から選考委員会において決定する。

平成17年4月1日制定、平成28年6月1日改定5

島根県体協選考の基本方針

1. 国体選手選考会の結果をもとに選考する。
2. 選考会の成績が1位の選手を基本的に選考する。
3. 選考会で勝った選手をすぐに選考するのではなく、各競技団体の中でも選考基準を設け、全国で戦える選手を選考する。
4. その年によって、エントリー人数が下回っても良い。